

事務事業名	花いっぱい運動事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業					
政策体系	政策名	07 相互に理解し、尊重しあう地域社会の実現			事業期間		予算科目				
	施策名	32 共に生きる地域づくりの推進			単年度のみ 単年度繰返 (開始 年度～)	期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度	会計	款	項	目	事業
	基本事業名	02 自主的な地域活動の促進					—	—	—	—	—
根拠法令					※全体計画欄の総投入量を記入						
所属	部課名	教育委員会事務局生涯学習課			全体計画(※期間限定複数年度のみ)						
	係名	中央公民館	電話	26-3166	総投入量 (千円)	財源内訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A)	0			
	内線	—		人件費	正規職員従事人数 延べ業務時間	0					
				人件費計(B)	人件費計(B)	0					
					トータルコスト(A)+(B)	0					

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

明るく住みよいまちづくり運動の一環として、家庭・地域・学校等が花と緑を育てる活動を通じて、市民が自然や地域社会に親しみ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高める事業。

事業の内容は、花の種子・苗の配布、花づくり講習会、花いっぱいコンクールを行う。

主な業務は、地区公民館への種子・苗のあっせん(注文と有償配布)、小中学校へ種子・苗の配布(注文と無償配布)、花づくり講習会の開催(計画立案、広報、参加受付、講師依頼、実費回収など)、花いっぱいコンクール開催(募集広報、審査員3名の依頼、地区訪問による審査、各賞の決定、表彰の賞状筆耕など)、中学校に対する花いっぱい運動への参加呼びかけ。市民運動推進協議会と中央公民館が共催で実施している。

事業費は、市民運動推進協議会の費用が充てられる。

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)

- 花の種子・苗の配布、斡旋
- チューリップとビオラで復興をめざす花いっぱい運動
- 仮設商店街への花のプランター配布

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

- 花の種子・苗の配布、斡旋
- 花プランター・土・肥料の配布

② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等

- 地区公民館、地域公民館
- 小・中学校
- その他一般市民、諸団体

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

- 自然や地域社会に親しむ。
- 被災したみどり町公園に球根・花苗を植栽、仮設商店街に花プランターを配布することにより復興に向け花と緑を育て、潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高める。

④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

自主的に地域活動に参加してもらう。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称		単位
ア	種子・苗の配布・あっせん団体数	団体
イ	チューリップ・ビオラの植栽数	個
ウ	花プランター配布箇所数	箇所

⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称		単位
カ	地区・地域公民館数	団体
キ	小・中学校	校
ク	人口	人

⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

名称		単位
サ	花いっぱい運動参加小・中学校	校
シ	植栽に参加したボランティア人数	人
ス		

(2) 総事業費・指標等の推移

事業費 投入量	年度 単位	23年度(実績) 24年度(目標) 25年度(目標) 26年度(目標) 27年度(目標) 28年度(目標)						
		国庫支出金 千円	都道府県支出金 千円	地方債 千円	その他 千円	一般財源 千円	事業費計(A) 千円	人件費計(B) 千円
	ア	団体	6	20	20	20	20	20
	イ	個	32300	—	—	—	—	—
	ウ	箇所	5	5	5	5	5	5
	カ	団体	141	137	137	137	137	137
	キ	校	22	20	20	20	11	20
	ク	人	39376	—	—	—	38938	—
	サ	校	5	11	11	11	11	11
	シ	人	150	—	—	—	—	—
	ス							
⑤活動指標								
⑥対象指標								
⑦成果指標								

事務事業ID	0862	事務事業名	花いっぱい運動事業
(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 家庭・地域・学校等が花と緑を育てる活動を通じて、自然や地域社会に親しみ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高めるため、昭和42年度から開始された。			
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 花いっぱい運動は徐々に市民に浸透しており、市内各地域においてコンクール等に参加しない地域でも独自に花壇や花づくりをおこなっており、潤いのあるまちづくり活動が活発になってきている。コンクールにおいては、平成19年度より学校の部を廃止し、小中学校に対し本運動への参加協力をお願いしている。また、東日本大震災で被災した花壇が多く、コンクール実施再開には時間がかかるものと思われる。			
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ みどり町公園への花の植栽に参加した市民から、参加してよかったとの意見がたくさん寄せられている。また、仮設商店街へ配布したプランターのチューリップやビオラが順調に成育し、買い物客等の目を楽しませることができ、商店主等から感謝されている。種子の配布については、種から花苗を育成するのが困難なため、学校や公民館から花苗での配布ができないとの要望があり、種子の配布に加え、苗の配布を実施し、好評だった。			
2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的妥当性評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】  豊かで潤いがあるまちづくりと、そこに住む方々の心を育む一助となっている。	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】  自然や地域社会に親しみ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高める事業は、市内全域を対象として実施することが必要である。	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】  市内全域を対象としている事業であり、適切である。	
有効性評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】  被災した市民が居住する仮設住宅でプランターで花等を植える傾向が見られ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識が高まりつつある。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】  東日本大震災により被災した児童・生徒及び一般市民のこころを癒し、復興への意欲を高めるために廃止することはできない。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある  (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】  類似事業がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 	
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】  中央公民館として予算措置はしていない。	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】  種子及び花苗の配布・あっせんの事務は最低限の所要時間で行っている。	
公平性評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】  ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】  仮設商店街へのプランターの配布は、被災地域の環境美化につながるので、費用負担は適正である。(市民運動推進協議会の予算から支出)	

事務事業ID	0862	事務事業名	花いっぱい運動事業
--------	------	-------	-----------

3 評価結果の総括と今後の方針性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	東日本大震災の発生により、講習会とコンクールを中止した。また、地区・地域公民館への種子・苗のあっせんも中止した。被災したみどり町公園の花壇にチューリップの球根とビオラの苗を市民や県外ボランティアの協力により植栽し、復興の機運を高めることができた。また、仮設商店街へも花プランターを配布し、環境美化の向上に努めた。						
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
(3) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)	(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																		
(上記方向性に対する具体的な内容)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">コスト</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成 果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	コスト			削減	維持	増加	成 果	向上	●		維持			×	低 下	×	×	×
コスト																			
	削減	維持	増加																
成 果	向上	●																	
維持			×																
低 下	×	×	×																
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																			
東日本大震災後、大船渡町の市街地を中心にガレキ処理をした跡地に仮設の事務所や建築現場が多くなり、街に潤いが乏しくなっていることから、花いっぱい運動の取り組みを強化し、市全体の復興につなげる。																			

4 事務事業の2次評価結果	(職名) ※原則として施策の主管課長	(氏名)
---------------	--------------------	------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																			
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている																			
②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																			
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																		
<table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	多くの市民の参加を促進するためPRが必要である。						
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																	
(4) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)	(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																		
(上記方向性に対する具体的な内容)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">コスト</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成 果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	コスト			削減	維持	増加	成 果	向上	●	×	維持			×	低 下	×	×	×
コスト																			
	削減	維持	増加																
成 果	向上	●	×																
維持			×																
低 下	×	×	×																

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
